

「豊中市千里文化センター市民実行委員会」事業記録

豊中市千里文化センター市民実行委員会は、多くの市民が訪れる豊中市千里文化センター「コラボ」を、市民の力で交流や情報交換の場、市民活動の拠点にしようと 2010年4月に発足、2021年3月の解散までの11年間にわたり活動してきました。

千里を元気にしたい、盛り上げたいとの思いで集まった市民実行委員が、豊中市と協働し、コラボの将来像である「多世代・多分野・多文化の共生」の実現を目指し、「コラボひろば」及び「屋上庭園」を中心に取り組んできた事業について、以下に記録を記します。

記録については、過去のデータを整理し作成しておりますが、データの誤りやデータが不明で掲載できていないことがあるかもしれませんが、ご了承ください。

目次

1. 事業記録

① コラボ屋上庭園の維持管理・四季の草花等の育成	1
② コラボカフェ	3
③ コラボ新聞	4
④ 千里コラボ大学校	5
⑤ 多文化カフェ	10
⑥ 地域懇談会ラウンドテーブル	12
⑦ 哲学カフェ	15
⑧ コラボ談話室	17
⑨ 外国人向けの着物体験・和文化体験	21
⑩ 転勤族カフェ	22
⑪ ボランティア応援コーナー	25
⑫ キャンドルナイトカフェ	26
⑬ 親族後見よろず相談会	28
⑭ ビブリオバトル（BB）in コラボ	31
⑮ コラボ DE しゃべらナイト	32
⑯ 心理学を使おう・楽しもう	33
⑰ ブックトーク&トーク この本読んだ会	34
⑱ コラボおもしろ実験教室	35
⑲ 春休み・夏休み・冬休み（クリスマス）子どもイベント	36
⑳ コラボまつり（参加）	37
㉑ 単独事業	38

2. 豊中市千里文化センター市民実行委員会11年間の総括表

40

事業記録 ①

事業名	報告者
コラボ屋上庭園の維持管理・四季の草花等の育成	長澤 睿

【事業内容】

屋上庭園では、ボランティアにより年間を通じ、毎週月・木曜の午前の2時間、約10人で芝刈りや除草、ツツジやオタフクナンテン等の剪定等の管理を行い、また季節毎に咲く花を種子から育て正面、南面の花壇に定植し、市民の憩いの場を提供する。

【報告者のコメント】

1. ボランティアに参加した人達のほとんどは植物、土壌の知識は乏しいので、発足当初は園芸高校で教師であった方の月1回の座学と実習を受け、屋上庭園での土作り、花作りの基礎を学び、市民のための花壇作りの基礎を学び、市民のための花壇作りへと発展していった。
2. 屋上の周囲はフェンスで囲われているので、野鳥達の良い休憩場所となっている。その際、種子を含む糞を落としていく。その種子が実生し、少し大きくなった時期にポットに移し替えた。その樹達は、すっかり大きく成長し、落葉・若葉を繰り返し7、8年となった。成長した樹は7種(桜が3種)。その桜の木の1本に昨年のコロナで閉園中に花を咲かせ感動を呼び、今春も昨年以上の花を咲かせ花見を楽しんだ。今、青いサクランボが付いている。
3. 毎年、ゴーヤを使った緑のカーテン作りを行い、壁面緑化及び地球温暖化防止に取り組んだ。
4. 屋上庭園主催のイベント
 - (1) 夏の子ども向け工作教室
千里は、竹の子の名産地であった。その地で育つ子ども達に、そのことを知ってもらうとともに、適度な長さの竹をノコギリ、ナタで切ったり、割ったりしてけん玉を作ったり、花鉢を作り、屋上育ちの花を植え育てる教育実践を行った。
 - (2) 毎年のコラボまつりに協賛
コラボまつりには、屋上で育てた多肉植物や花で寄せ植え体験を行っている。

【市民向けイベント】

No.	年	月日	タイトル・テーマ
1	2010年	4月15日	屋上で種まき
2	2010年	10月16日	寄せ植え体験
3	2010年	12月16日	ビオラのハンギングバスケットづくり
4	2011年	6月24日	ペゴニアのハンギングバスケット講習会
5	2011年	8月22日	夏休みこども工作・寄せ植え教室
6	2011年	10月21日	寄せ植え体験
7	2012年	8月23日	夏休みこども工作・寄せ植え教室
8	2012年	10月26日	寄せ植え体験
9	2013年	8月22日	夏休みこども工作・寄せ植え教室
10	2013年	10月18日	寄せ植え体験
11	2013年	10月28日	「さし芽で増やそう」講習会
12	2014年	6月16日	「さし芽で増やそう」講習会
13	2014年	7月28日	綿を知る、育てる、楽しい工作
14	2014年	10月17日	寄せ植え体験
15	2014年	12月11日	綿とマツボックリでミニツリーづくり

No.	年	月日	タイトル・テーマ
16	2015年	10月16日	多肉植物寄せ植え体験
17	2016年	8月8日	千里の竹で遊ぼう
18	2016年	10月21日	多肉植物寄せ植え体験
19	2017年	6月12日	ハーブを楽しむ
20	2017年	8月21日	水鉄砲を作ろう
21	2017年	10月20日	多肉植物寄せ植え体験
22	2018年	5月28日	屋上サポーター養成講座
23	2018年	8月20日	千里の竹で簡単工作
24	2018年	11月16日	花の寄せ植え体験
25	2019年	8月19日	千里の竹で簡単工作
26	2019年	11月15日	花の寄せ植え体験

事業記録 ②

事業名	報告者
コロボカフェ	宮崎泰代／三宅知子
<p>【事業内容】</p> <p>2010年4月～2020年2月 火～土曜日 10～17時営業(長期休みあり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お茶を飲みながら交流できる場の提供。 ・オーガニック製品のコーヒー・紅茶・夏季しそジュース 冬季ゆず茶の提供。 ・きらら作業所(近隣の障がい者就労施設)で作られたお菓子の提供、販売。 ・コロボ施設内の案内窓口の役割。 ・陶器取り換えボックスの管理。 ・小学生のキッズカフェ・中学生の職業体験の受け入れ。 <p>【報告者のコメント】</p> <p>・10年間、お客様やスタッフが交流する大切な居場所であったのはもちろん、フェアトレード・オーガニックの飲み物や地域の作業所で作られたお菓子の提供、作業所への販売協力、リサイクル食器の管理などを通して、市民に自然環境や地域の取り組みを知ったり考えたりするきっかけも作れたのではないかと思います。</p> <p>・多世代のお客様が集い、飲み物片手に楽しく語らう、そんな貴重な場所であったと思います。</p> <p>今後また活気あふれる交流の場が生まれることを望んでいます。</p>	

No.	年	月日	講師・話題提供者	タイトル・テーマ
1	2010年	4月6日		カフェオープンセレモニー
2	2010年	10月2・4日	ウインドファーム	「おいしいコーヒーの淹れ方」研修会
3	2011年	4月6日		カフェ1周年イベント ピアノ演奏会
4	2011年	4月11日		きらら作業所見学研修会
5	2012年	4月6日		カフェ2周年イベント ピアノ演奏会
6	2012年	9月25日		市内の作業所のパン販売スタート(スペース提供)
7	2013年	4月7日		カフェ3周年イベント 三線演奏会
8	2013年	6月3日		マナー講師による接客研修会
9	2014年	1月27日	吹田傾聴ほほえみ	「傾聴について」研修会
10	2016年	2月20日		きらら作業所見学研修会
11	2018年	3月12日	コミュニティカフェ (さたけん家)	「コミュニティカフェの意義について」研修会
12	2019年	8月5日	田中センター長	「認知症サポーター養成講座」研修会

事業記録 ④

事業名 千里コラボ大学校	報告者 京谷 寛
<p>【事業内容】</p> <p>千里ニュータウンをはじめ、豊中市、近隣都市を中心とした方々の知見(体験を通じての知識)を講演形式で語っていただく場として千里文化センターコラボ・市民実行委員会設立時より発足したものです。</p>	
<p>【報告者のコメント】</p> <p>毎月、発表していただく方を求めることの大変さがあったのですが、講演を聴きに来ていただいた方々の満足感が主催者我々の背中を押していただいたのと、「継続は力なり」の言葉があるように、コラボ大学校の講演実績を見て、日本中から各分野の方々が快く講演依頼に応じていただけたのが何よりの幸せでありました。</p>	

No.	年	月日	講師・話題提供者	タイトル・テーマ
1	2010年	6月12日	原田 仁八	源氏物語 男君と女君の逢瀬
2	2010年	7月10日	山本 茂	私が歩いた山々と高山の花たち
3	2010年	9月11日	水町 星四	形・数の文化史 古代からのメッセージ
4	2010年	10月9日	東 慈性	三島由紀夫文学入門
5	2010年	11月13日	奥居 武	理想の町を追いかけて 日本のニュータウン全39ヶ所を歩く
6	2010年	12月11日	野村 重男	TOYONAKAの戦後史と私の豊中
7	2011年	1月15日	杉森 民博	社会で生きる七つの力 バランスのとれた社会人は幸福な人生を歩めます
8	2011年	2月12日	濱崎 定也	ボランティアが体験したイスラム教の国 パキスタン
9	2011年	1月20日	大阪大学 先生・学生	大阪大学千里研究発表会
10	2011年	3月12日		(講師の都合により臨時休校)
11	2011年	4月9日	山本 茂	英国・ニュータウンと田園都市の旅
12	2011年	5月14日	山地 英雄	千里ニュータウンの回顧
13	2011年	6月11日	中谷 多美	私の異文化体験ことはじめ
14	2011年	7月9日	二宮 幸博	終のすみか 老後の暮らし方
15	2011年	9月10日	桑原 徳雄	お江と家康
16	2011年	10月8日	播磨 正一	パロディ 人生は斜めに見れば面白い
17	2011年	11月12日	平子 恭子	与謝野晶子の巴里だより ～滞欧生活から新境地を開く～
18	2011年	12月10日	魚田 純	色の力で彩のある人生に
19	2012年	1月14日	上村 有里	笑顔の効用 ～気持をプラスに変える生き方提案～
20	2012年	2月11日	前川 友介	人はなぜ音楽に惹かれるのか

No.	年	月日	講師・話題提供者	タイトル・テーマ
21	2012年	2月26日	大阪大学 先生・学生	大阪大学千里研究発表会
22	2012年	3月10日	堀 泰夫	成年後見制度を知ろう
23	2012年	4月14日	水町 星四	近代文明の限界を考える
24	2012年	5月12日	田浦 紀子	阪神間における手塚治虫の足跡
25	2012年	6月9日	遠藤 桂子・奥居 武	万国博ホステスの思い出話
26	2012年	7月14日	原田 仁八	源氏物語 六条御息所
27	2012年	9月8日	橋本 学夫	絵を描く
28	2012年	10月13日	平子 恭子	與謝野晶子と源氏物語
29	2012年	11月10日	村司 辰朗	いけばなが教えてくれたもの
30	2012年	12月8日	長谷川 清司	植生探訪のおもしろさ
31	2013年	1月12日	大津留 厚	ハプスブルグの実験
32	2013年	2月9日	朗読会の皆	平家物語朗読
33	2013年	2月24日	大阪大学 先生・学生	大阪大学千里研究発表会
34	2013年	3月9日	角地 正範	歌の力・声力
35	2013年	4月13日	明楽 みゆき	北前船紀行 ～交流の歴史・チェンパロと共に～
36	2013年	5月11日	辻本 正直・サエ子	四国八十八ヶ所お遍路 ～1200キロ夫婦歩き旅～
37	2013年	6月8日	菅 扶美子	大徳寺・三玄院月釜の懸釜をさせて戴いて
38	2013年	7月13日	播磨 正一	パロディ 第2弾 世の中は斜めに見れば面白い
39	2013年	9月14日	藤原 千恵子	サンチャゴ巡礼道を歩く ～人はなぜ歩く～
40	2013年	10月12日	水島 勝寿	八重の桜の四郎の酒
41	2013年	11月9日	岡田 東一	地球温暖化と海面上昇
42	2013年	12月14日	右見 正人	ジャズ喫茶よもやま話 ～第1回豊中音楽祭への道～
43	2014年	1月11日	野村 重男	星座物語 オリオン座はすでに消えている？
44	2014年	2月8日	大下 隆司	倭人も太平洋を渡った
45	2014年	2月23日	大阪大学 先生・学生	大阪大学千里研究発表会
46	2014年	3月8日	矢口 登紀子	生活に生かすパーソナルカラー
47	2014年	4月12日	深町 陸夫	広島原爆体験と私の人生
48	2014年	5月10日	京谷 寛	シルクロードを西へ
49	2014年	6月14日	布川 清司	阪神淡路大震災とボランティア
50	2014年	7月12日	三上 亜弥	三線の音色で沖縄を旅しよう
51	2014年	9月13日	東 慈性	御創建千年で初刊行『豊中八坂神社御由緒略記』を読む
52	2014年	10月11日	須田 隆	陸のシルクロード 貿易と貨幣
53	2014年	11月8日	岡田 勝美	アンデスと日本 ～ペルーの日系社会～

No.	年	月日	講師・話題提供者	タイトル・テーマ
54	2014年	12月13日	右見 正人	ジャズ喫茶よもやま話 ～スタンダードジャズヴォーカル番外編～
55	2015年	1月10日	務川 智正	大衆演劇が いま おもしろい
56	2015年	2月14日	井口 勝文	イタリアの小さな町の豊かな生活
57	2015年	2月22日	大阪大学 先生・学生	大阪大学 千里研究発表会
58	2015年	3月14日	広瀬 浩二郎	風を観る 「世界をさわる」冒険が「知のバリアフリー」をもたらす
59	2015年	4月11日	勝部 麗子	NHKドラマ「サイレントプア」の生まれた町～豊中市の社会福祉～
60	2015年	5月9日	カクテルホイップ	向う三軒両どなり 隣は笑いあう人ぞ 即興演劇のお話とその効用
61	2015年	6月13日	増山 実	「勇者たちへの伝言」「空の走者たち」小説で伝えたかったこと
62	2015年	7月11日	橘田 正徳	戦国武将 原田氏のルーツをさぐる
63	2015年	9月12日	中野 不二男	宇宙から読みとく人文学 ～吹田垂水神社から難波の宮への送水を検証する等々～
64	2015年	10月10日	山路 茂則	トイレ今昔物語 ～東海道上中膝栗毛から見えるトイレ文化の変遷～
65	2015年	11月21日	八木 満夫	人との付き合いに自信がつく実践心理学の知恵 ～苦手な人と仲良くなるためのコミュニケーションスキル～
66	2015年	12月12日	鳥畑 英之	面打ちが語る能面の世界
67	2016年	1月9日	小川 浩一	身近な野鳥たちに癒され
68	2016年	2月13日	瀧 健三	大阪と能勢をつなぐ道・能勢街道の風景 ～街道の移り変わりと道筋の史跡(岡町周辺)～
69	2016年	2月21日	大阪大学 先生・学生	大阪大学 千里研究発表会
70	2016年	3月12日	辻本 正直	ぼくはサラリーマンを卒業してからの今を一番楽しんでます
71	2016年	4月9日	正置 友子	子どもたちと絵本の扉を開き、千里に暮らして
72	2016年	5月14日	上田 充夫	卑弥呼が魏に遣わした使者をつきとめた
73	2016年	6月11日	吉岡 久範・北林 直樹	みゃーくうた やいもうた ～宮古・八重山 島々に生きるうたを求めて～
74	2016年	7月9日	原田 仁八	源氏物語 ～恋の始まりは垣間見から～
75	2016年	9月10日	山下 るみ子	いのちの養い方 ～中医学の教えから～
76	2016年	10月8日	中井 正弘	もう一つの大阪＝意外な堺の歴史
77	2016年	11月12日	森山 まり子	クマたちが棲む豊かな森を次世代へ ～クマともりとひと～
78	2016年	12月10日	東 慈性	安徳天皇の謎 ～御生存説とその御陵墓を巡りて～【前編】
79	2017年	1月14日	東 慈性	安徳天皇の謎 ～御生存説とその御陵墓を巡りて～【後編】
80	2017年	2月11日	東 充	六甲山の歴史と魅力を歩く ～六甲連山雑学考～
81	2017年	2月26日	大阪大学 先生・学生	大阪大学千里研究発表会

No.	年	月日	講師・話題提供者	タイトル・テーマ
82	2017年	3月18日	川野 麻衣子	今の子どもたちに必要な放課後休日とは ～冒険遊び場「ひと山まるごとプレイパーク」を通じて～
83	2017年	4月8日	リングホーファー・マンフレッド	忘れられたブータン難民 ～ブータンは本当に幸せな国？～
84	2017年	5月13日	上出 吉則	伝統エイサー『道じゅねー』とは ～悠久の歴史と現在の姿～
85	2017年	6月10日	京谷 寛	沸騰！ベトナム北部紀行 ～一人旅のすべてが大冒険・大発見～
86	2017年	7月8日	葛城 修平	都市近郊の森林組合の取り組み ～木材の有効活用が都市を護る～
87	2017年	9月9日	徳丸 進	とよなか・千里の街ネタ講座 ～千里のこんな知らなかったわあ～
88	2017年	10月14日	青山 和平	私にとっての大冒険 101日間世界一周クルーズ船の旅
89	2017年	11月11日	木津屋 治郎兵衛	商家の歴史・大阪の郷土史 ～大阪大空襲を生き残った老舗木津屋から見た大阪の歴史～
90	2017年	12月9日	平 軍二	千里の自然を見続けて ～野草から見た多様性、吹田の古木・大木の変遷～
91	2018年	1月13日	立尾 征男	帆走(はしり)続ける夢の途中にて ～無寄港無補給最高齢者単身ヨットによる地球一周成功せり～
92	2018年	2月24日	吉田 耕一	あなたは『ビッグイシュー』という雑誌をご存じですか ～ホームレスの人たちの仕事をつくり自立を応援～
93	2018年	3月4日	大阪大学 先生・学生	大阪大学千里研究発表会
94	2018年	3月10日	エリザベス・オリバー	日本とイギリス こんなに違うペットの飼い方
95	2018年	4月14日	奥田 修一	わたしたちのくらしと放射線
96	2018年	5月12日	土岐 博	太陽も必死に生きている ～約46億年の歴史とこれから～
97	2018年	6月9日	芝崎 美可	自分の身体を自分で守るには ～1日でも長く自分の足で歩くために～
98	2018年	7月14日	濱崎 定也	ムスリムの国パキスタンでのボランティア体験
99	2018年	9月8日	堀 泰夫	司法書士と考える高齢者施設の選び方
100	2018年	11月18日	千里文化センター市民実行委員	第100回記念シンポジウム
101	2018年	12月8日	伊藤 謙	マチカネワニのいる大阪大学総合学術博物館を 思いっきり楽しもう
102	2019年	1月12日	大下 隆司	よみがえる古代の真実 ～「日本国」年号が始まる以前の姿～
103	2019年	2月9日	藤井 加代子	国土交通省「住まいのまちなみ賞」を受賞した自治会とは ～桜並木と住環境を守り続ける永楽荘桜自治会の活動～
104	2019年	2月23日	大阪大学 先生・学生	大阪大学千里研究発表会
105	2019年	3月9日	上村 和功	千里丘陵の史跡と街道 ～上新田から箕面今宮への古道をゆく～
106	2019年	4月13日	原田 仁八	藤原道長とその時代
107	2019年	5月11日	玉井 誠一郎	発明の保護と活用についてのパラダイムシフト

No.	年	月日	講師・話題提供者	タイトル・テーマ
108	2019年	6月8日	辻本 攻	知られざる絵葉書の世界 ～明治・大正・昭和～
109	2019年	7月13日	久木 治男	豊中のお地蔵さまを巡って
110	2019年	9月14日	中嶋 正昭	文豪 夏目漱石こぼれ話
111	2019年	10月12日		(台風接近のため中止)
112	2019年	11月9日	玉井 誠一郎	発明の保護と活用についてのパラダイムシフト その2
113	2019年	12月14日	平尾 悦子	能勢街道は歴史と文化の通り道
114	2020年	1月11日	豊中高校能勢分校生	能勢版シュタットベルケを考える ～高校生が取り組む再生可能エネルギーによる地域活性化～
115	2020年	2月8日	田和 正孝	人類最古の漁法『石干見(いしひび)』って？
116	2020年	2月29日		大阪大学千里研究発表会 (感染症拡大防止のため中止)
117	2020年	11月14日	齋藤 玲子	アイヌ民族とのコラボ ～隣の文化を知るために～

事業記録 ⑤

事業名	報告者
多文化カフェ	宮崎泰代／濱崎定也

事業内容

- 海外旅行が頻繁に行われるようになり、在住外国人も増加したが、国際的な感覚は十分とはいえなかった。
- 在住外国人や海外駐在者が、当該国・地域の文化や生活体験談を紹介し、異文化の理解を深めることをねらいとした。
- 対象国・地域の概要資料を作成し、図書館司書から関連図書の紹介も行い、より一層の理解を深められるようにした。
- 2012年からは年1回定例的に、高校交換留学生から母国の生活と日本の体験談をしてもらい、相互理解を深める事とした。

【報告者のコメント】

- 大国や小国、発展途上国など、バラエティーに富んだ国々の人たちのプレゼンを開催することができた。
- 多文化カフェ開催初期は、海外旅行ブームの時期であり、観光の予備情報・知識を得たいという参加者も居られた。
- 観光では分らない各国の事情の理解を深めることができ、国際化・グローバル化意識の向上に寄与できたと考える。
- 高校交換留学生が半年程度で、上手に日本語でプレゼンしたことは毎回驚かされ、本人たちの自信にも繋がったと思う。
- 時間が許せばプレゼンターと昼食をともにし、自由な会話ができたことも相互理解を深めるのに有効であった。

No.	年	月日	講師・話題提供者	タイトル・テーマ
1	2010年	6月8日	ランディ	グアテマラの生活と文化
2	2010年	7月6日	森典子	オーストラリアの生活と文化
3	2010年	9月7日	森典子	地域のほんごボランティア活動について
4	2010年	11月9日	秋田 ローリー	タイの文化紹介とお料理づくり
5	2010年	12月7日	パティ シュレスタ	ネパールの生活と文化
6	2011年	2月8日	アイリーン	イランの生活と文化
7	2011年	3月8日	オズカー(高校交換留学生)	オーストリアの生活と文化
8	2011年	5月26日	ミランダ	メキシコの生活と文化
9	2011年	6月9日	牧 雄彦	ラオスの文化と布づくり
10	2011年	7月21日	宋	濟州島の文化紹介と韓国料理づくり
11	2011年	9月8日	チアゴ	メキシコの生活と文化
12	2011年	11月24日	イラ	インドネシアの生活と文化
13	2011年	12月15日	テンジン・ジャムショー	ブータンの生活と文化
14	2012年	2月23日	有田 光郎	ベトナムの文化と日本語教師の仕事
15	2012年	3月29日	グダラ・ディスネル	ペルーの生活と文化
16	2012年	4月24日	濱崎 定也	パキスタンの文化とJICAの活動
17	2012年	5月22日	デワスギ夫妻	バリの文化と音楽ワークショップ
18	2012年	6月14日	田 麗	中国の文化と太極拳ワークショップ
19	2012年	7月17日	ワン・ナイン・ウイン	ミャンマーの生活と文化
20	2012年	9月18日	山田 麻紀	モルディブの文化とJICAの活動
21	2012年	11月20日	高校交換留学生3名	マレーシア・タイ・スリランカの生活と文化
22	2012年	12月12日	サーイェル・イルディコー	ハンガリーの生活と文化
23	2013年	2月5日	マウリ イマド	モロッコの生活と文化
24	2013年	3月26日	ラニ	フィリピンの生活と文化
25	2013年	4月16日	坪井 孝夫	リヨン(フランス)の生活と文化
26	2013年	5月21日	フェデリカ・ボノモ(高校交換留学生)	サルデーニャ島の生活と文化
27	2013年	6月11日	櫻谷 渚、周	桂林州(中国)・ペルーの文化と国際結婚について
28	2013年	7月30日	有田 クエン	ベトナムの文化紹介とベトナム料理作り
29	2013年	9月24日	マリン	リール(フランス)の生活と文化
30	2013年	11月5日	上山 ローリー	エクアドルの生活と文化
31	2013年	12月10日	ピカシュ・サウド	オリッサ州(インド)の生活と文化
32	2014年	2月25日	ユズバシバ ギュネル	アゼルバイジャンの生活と文化
33	2014年	3月25日	高校交換留学生2名	オーストリア・シチリア(イタリア)の生活と文化
34	2014年	5月13日	犬塚 俊夫	JICAとして滞在したネパールとチュニジア
35	2014年	7月7日	スネー	ロシアの文化紹介と料理づくり
36	2014年	9月16日	アブド・ラハイム	エジプトの生活と文化、イスラム教について
37	2014年	11月4日	高校交換留学生	上海(中国)・ニュージーランドの生活と文化
38	2015年	1月27日	福田幸映	福田家滞米記
39	2015年	3月7日	ハニ	イエメンの生活と文化
40	2015年	5月12日	マッテオ(高校交換留学生)	トリノ(イタリア)の生活と文化
41	2015年	7月21日	井口純子	イタリア・日本半々の暮らしを語る
42	2015年	9月8日	ジェームス・ジレット	アイルランドの生活と文化
43	2015年	11月10日	高校交換留学生4名 出身国:インドネシア(ボルネオ)、オーストラリア、アメリカ(ミシガン)、中国(鎮江)	出身国の紹介と留学生活について

No.	年	月日	講師・話題提供者	タイトル・テーマ
44	2016年	1月19日	辻本正直、サエ子	私85歳、妻79歳 スペイン サンチャゴ800kmの巡礼
45	2016年	3月22日	サリ・アストツティ	インドネシアの文化紹介と料理作り
46	2016年	5月10日	シュクロフ・ジャスル	ウズベキスタン共和国の生活と文化
47	2016年	7月19日	垣花 慧	日本人の知らないフランスの暮らし・学校生活
48	2016年	9月22日	芦田悦男、ホウザン、アルンジョル	内モンゴル(中国)生活と文化、演奏
49	2016年	11月8日	高校交換留学生制度4名 出身国:オーストラリア、フランス、中国、カナダ	出身国の紹介と留学生活について
50	2017年	1月17日	トム・ヴァンダム	オランダの生活と文化
51	2017年	3月7日	ニーマタラ・エルアミン	スーダンの生活と文化
52	2017年	5月16日	アシュラフ	モロッコの文化紹介とお菓子づくり
53	2017年	7月25日	イングヴィル・シャースタイン	ノルウェーの文化と生活
54	2017年	9月9日	カラジェ・アトラサナオ	ボツワナ共和国の文化と生活
55	2017年	11月14日	高校交換留学生3名 出身国:米国2名、スウェーデン1名	出身国の紹介と留学生活について
56	2018年	3月16日	バル・ゼイベツプ	トルコ共和国の文化と生活
57	2018年	5月22日	ポボヴィッチ・マリア・ルドビカ	ルーマニアの生活と文化のお話
58	2018年	7月31日	ザンダメラ・デリオ・ウィルソン・アンドレ	モザンビークの生活と文化
59	2018年	9月18日	廖秋閔	台湾(中華民国)の生活と文化
60	2018年	11月14日	高校交換留学生5名 出身国:仏・米・タイ2名・中国	出身国の紹介と留学生活について
61	2019年	2月19日	ウルジー・ハトラフ・オトゴンズレン	モンゴル国紹介
62	2019年	4月9日	レイ・フィルダウス	インドネシア共和国の文化・生活と日本の生活
63	2019年	6月11日	アガンポディ・メンディス	スリランカ共和国の文化、歴史、生活、観光紹介
64	2019年	8月27日	岡田 千紗	フィリピンの学校生活のぞいてみませんか
65	2019年	11月8日	高校交換留学生4名 出身国:パナマ、タイ、マレーシア、カンボジア	出身国の紹介と留学生活について
66	2020年	1月8日	サレヒ・メヌシュ	日本人が思っているイランと実際のイラン
67	2020年	6月30日	林 律	ネパール緒事情～21回の訪問から～
68	2020年	9月3日	デービッド・ゴレ	南スーダン共和国の生活と文化
69	2020年	11月10日	シャオシャン(邵山)	多民族社会シンガポールにおける生活や日本語教育事情
70	2021年	3月9日	ドラゴミル・カザロフ	ブルガリア共和国の生活と文化
71	2021年	3月23日	グリノヴィチ・オリガ	ベラスーシ共和国の生活と文化/歴史

事業記録 ⑥

事業名	報告者
地域懇談会ラウンドテーブル	守屋均・加福共之
<p>【事業内容】</p> <p>地域の課題や活動事例の情報を交換し、新しい人のつながりや、新しい活動が生まれるよう提案、話し合いをする。当日の参加者が提起する話題と予め提起されているテーマの双方を論議するなど様々な問題意識を持つ人が気楽に参加できる場を提供する。</p>	
<p>【報告者のコメント】</p> <p><意義> 地域連携センターの任務は「～市民団体や事業者等と協働し、地域課題の解決や魅力発信等に取り組み～」(部局マネージメントシート)ということにある。地域連携センターの任務＝市民実行委員会の役割では勿論ないが連携センターに選任された委員は、「市民団体や事業者等と協働」についてもセンターと協働して推進することを期待されている。市民実行委員会発足時、文化・福祉と並んで地域問題を取り扱う事業も必要だとのことで、近畿大学 久教授の指導を仰ぎつつRTが発足した。その後、文化センターは連携センターとなり、センターには「市民団体や事業者等と協働」という役割が加わり、センターと委員会は協働して地域問題に取り組むことが益々期待されることとなった。</p> <p><実績> 第1回は久教授の講義「RTのすすめ」から始まった。RTは課題・話題を持ち寄り話し合う場であること、話題が尽きればその時刻で解散する、集う人数の多少は気にしないことなどを強調された。しかし、この方式を継続させることは難しく、予め、テーマを示して参加を募る方式に移行した。また、今は個人の問題、課題であっても将来は、誰もが抱えることになるであろう問題、課題(ex.在宅介護・医療問題、防災問題など)も地域の課題としてRTで論議することとした。</p> <p>そしてRTは当初より地域の市民団体や事業者との協働・連携を目指した結果、市民団体(千里市民FORUM、NPO・住まいの学校、ESD、自治会等)及び事業者等(大阪大学)と協働することが出来た。また、市民FORUMは、コラボの委員会の活動停止後、RTの取り組みを受けて防災問題に関するZOOMの会合を開催した。</p>	

No.	年	月日	講師・話題提供者	タイトル・テーマ
1	2010年	5月22日	(進行)久 隆浩	RTのすすめ
2	2010年	10月30日	(進行)久 隆浩	フリーテーマ
3	2010年	11月27日	(進行)久 隆浩	フリーテーマ
4	2011年	3月26日	(進行)久 隆浩	フリーテーマ
5	2011年	5月28日	(進行)加福共之	フリーテーマ
6	2011年	7月23日	(進行)久 隆浩	フリーテーマ
7	2011年	10月1日	(進行)加福共之	
8	2011年	11月26日	(進行)加福共之	
9	2012年	1月28日	(進行)加福共之	
10	2012年	3月24日	(進行)加福共之	
11	2012年	5月26日	(進行)加福共之	
12	2012年	7月28日	(進行)久 隆浩	フリーテーマ
13	2012年	10月6日	(進行)久 隆浩	フリーテーマ
14	2012年	12月1日		
15	2013年	1月26日		
16	2013年	3月23日		

No.	年	月日	講師・話題提供者	タイトル・テーマ
17	2013年	5月25日		
18	2013年	7月27日		
19	2013年	9月28日		
20	2013年	11月23日		
21	2014年	1月25日		
22	2014年	3月22日		
23	2014年	5月24日		
24	2014年	7月26日		
25	2014年	9月27日		
26	2014年	11月22日		
27	2015年	1月24日		まちづくり活動としての在宅介護ネットワーク構築の検討
28	2015年	3月28日		まちづくり活動としての在宅介護ネットワーク構築の検討
29	2015年	5月23日		まちづくり活動としての在宅介護ネットワーク構築の検討
30	2015年	7月25日		
31	2015年	9月26日		
32	2015年	11月28日		
33	2016年	1月23日		
34	2016年	3月26日		
35	2016年	5月28日		
36	2016年	7月23日		
36	2016年	9月24日		
36	2016年	11月26日		
36	2017年	1月28日		
36	2017年	3月25日		
37	2017年	5月27日		エンディングノート
38	2017年	7月22日		豊中市地域医療推進基本方針の意見募集とそれに関する市の考えについて
39	2017年	9月23日		豊中市地域包括ケアシステム推進基本方針の意見募集とそれに関する市の考えについてと北摂の市民の手作りの活動の紹介
40	2017年	11月25日		豊中市地域包括ケアシステム推進基本方針の意見募集とそれに関する市の考えについてとスマートエイジングシティ構想
41	2018年	1月27日		

No.	年	月日	講師・話題提供者	タイトル・テーマ
42	2018年	3月24日		
43	2018年	5月26日	西野玲子	市民主体の介護活動の実際について
44	2018年	7月28日	田中悠貴	ロボットと人間の共生・まちづくりについて
45	2018年	9月22日	藤井加代子	うるおいのあるまちづくり
46	2018年	11月24日		健康まちづくりワークショップに関する阪大学生との懇談
47	2019年	1月26日	太田博一	千里の新しい地図を考えてみよう
48	2019年	3月23日	北村拓・小南貴子	都市の賑わいの演出について
49	2019年	5月25日	口ノ町一男	千里の新しい地図を考えてみよう(2)
50	2019年	7月27日	荒川隆太郎・上村有里	世界の課題・持続可能な開発目標を足元の課題と結びつけるヒントを共に考える
51	2019年	10月26日	秋元宏	地震に備え先ず千里丘陵の地盤、地質を勉強しよう
52	2019年	11月30日	嶋弘志・藤井加代子	地域自主防災訓練と災害時の保存食品活用
53	2020年	9月26日	上村有里	コロナ以降の市民活動について

事業記録 ⑦

事業名	報告者
哲学カフェ	加福共之

【事業内容】

人生には、容易に結論の出そうにない問題も多い。哲学カフェは、そのような問題について考えることを放棄せず、しかし性急に結論を求めめるのではなく、互いに違う視点から語り合う中で、考えるヒント、幾何でいう補助線を出し合い、互いに問題を深め合おうとする場である。見知らぬ者同士で社会を形成する都市では、異なる意見価値観に耳を傾けながら、社会の運営に参画することが市民に求められている。自己紹介を行わず、論議する哲学カフェは、市民が上記の要求に応えるための訓練の場として設定。

【報告者のコメント】

問いの形；

問いの形は「～とは何か」とし「～はどうすれば良いのか」という方法論的問いの形は避けた。というのは、当初、「～はどうすれば良いのか」という方法論になると、戦中派らしい高齢者が学徒動員時代の苦労話を持ち出し、戦後の若いものは努力不足だといわゆる精神論で説教するケースが生じることがあった。これを避けるため、方法論的テーマは「～の進展を促すものは+何か」と問う形にした。

また、当初、キーワードを厳密に定義しておかないと議論できないという人がいた。しかし事前に厳密な定義を与え無いことによって、自由闊達で豊かな議論が出来るのだということの理解が進み、厳密定義派は消滅した。

テーマのタイプ；

テーマには抽象的なテーマの場合と具体的で日常的な事象から出発する場合に分かれる。どちらの場合も活発な論議が交わされたが、後者の場合、活発な論議を期待できるようなテーマを見つけるのがより難しいように思えた。

下記の例は論議が活発で、且つ、深まった例である。

「人はなぜペットを飼うのか」(111029)

高橋綾さん(カフェフィロ)の感想*

～哀しみという感情を深めていくことが、一つの哲学的発見や知的開放につながることもあるのだ～

*「哲学カフェのつくりかた」大阪大学出版会、p81

テーマが、どちらの場合も定員(20名)*を上回る応募があった。

(* 哲学カフェを運営、進行する側としては、論議を深めるためには10数名程度が望ましいのであるが、応募者を断るのが大変だという事務局の声もあり定員は15名とした。)

コラボで哲学カフェを始めた2010年頃は、公共の施設で市民が企画して開催する事例は全国的に稀なことであったようだ。遠方からの参加者もあり、東京の高校生が参加することもあった。

進行役の派遣をお願いした「カフェフィロ」*は哲学カフェに於いて、要らざる忖度が生じて闊達な論議が行われなくなることを防ぐため、自己紹介も参加者の懇親会も行わないことを方針としている。しかし参加者が同じ組織、職場(大学、企業等)に属している場合はその惧れもあろうが、参加者を広く一般市民から募る場合はその惧れは少ないであろうから、あまり厳密に考える必要はないのではないかと思った。今後ZOOMなどのオンライン形式になればその惧れは更に減ると思われる。

* 05年、阪大臨床哲学研究室の教員、院生を中心に設立された任意団体。

臨床哲学と名付けたのは鷺田清一・大阪大学名誉教授。

(以上の記録はテーマの言い回し等、尚、見直す余地を残している。更に調査の上、折を見て更新したい。)

No.	年	月日	進行	テーマ
1	2010年	6月19日	本間 直樹	良く生きるなら良い死を迎えられるのか
2	2010年	11月6日	本間 直樹	コミュニティと市民活動
3	2011年	1月29日	高橋 綾	人は本当に成長するのか？
4	2011年	7月30日	高橋 綾	勇気はどこから生まれるのか？

No.	年	月日	進行	テーマ
5	2011年	10月29日	高橋 綾	人は何故ペットを飼うのか
6	2012年	3月31日	松川絵里	UTOPIAとはどのようなところだろうか
7	2012年	6月30日	高橋 綾	機嫌良く生きるとはどういう生き方か
8	2012年	9月29日	高橋 綾	理不尽について
9	2013年	3月30日	高橋 綾	人は何故お洒落をするのか
10	2013年	6月29日	高橋 綾	当たり前とは何か
11	2013年	8月31日	桑原 英之	人はなぜ旅をするのだろうか
12	2013年	11月30日	高橋 綾	根拠がないのに大切にしているものがあるのは何故か
13	2014年	3月29日	高橋 綾	自立について
14	2014年	5月31日	赤井 郁夫	人間にとって目的とは何か
15	2014年	8月30日	赤井 郁夫	「意味が分かる」とはどういうことか
16	2014年	11月29日	赤井 郁夫	「安心する」とはどういうことか
17	2015年	1月31日	赤井 郁夫	「生き甲斐を求める」とはどういうことか
18	2015年	5月30日	赤井 郁夫	人間にとって外見とは何か
19	2015年	8月29日	赤井 郁夫	理想とは何か
20	2015年	10月31日	赤井 郁夫	意思はどのようにして生まれるのか
21	2016年	1月30日	赤井 郁夫	戦争になってしまうのはなぜ
22	2016年	4月30日	赤井 郁夫	恋とは何か、愛とは何か
23	2016年	7月30日	赤井 郁夫	人間とは何か
24	2016年	10月29日	赤井 郁夫	人間にとって価値とは何か
25	2017年	2月25日	赤井 郁夫	自分とは何か
26	2017年	4月29日	赤井 郁夫	幸福とは何か ～幸福観を語り合おう～
27	2017年	7月29日	赤井 郁夫	人望のある人とはどのような人か
28	2017年	9月30日	赤井 郁夫	美を見出すとはどういうことか
29	2018年	3月31日	赤井 郁夫	希望とは何か

事業記録 ⑧

事業名	報告者
コラボ談話室	守屋 均
<p>【事業内容】</p> <p>千里に住む人を中心に多世代の人々の交流の場づくりとしてスタートしました。コラボカフェを利用しながら、日々の暮らしの中でお茶を飲み、ゆったりとした時間を提供すると共に、色々な経験や知識を持つ人々の交流を通じ、自己を豊かにする場として設定されました。また、コラボ大学校とは違って、提供された話題について皆で話し合う場として運営されました。2011年5月にスタートし、原則として毎月1回第二土曜日に開催、最終回は2021年3月に開催され、開催回数は、107回を数えました。</p>	
<p>【報告者のコメント】</p> <p>毎月いろいろなテーマについて、お話をうかがった後、ワイワイガヤガヤと楽しくおしゃべりしてきました。歴史の話、旅の話、地域の話、介護や、読書、音楽など、話題も多岐にわたり、楽しい時間を過ごせたのではと思います。お話を聞く楽しさとお話をする楽しさが一つになった素敵なプログラムでした。</p>	

No.	年	月日	話題提供者(敬称略)	タイトル・テーマ
1	2011年	5月7日	水町星四	母が教えてくれたこと
2	2011年	6月4日	稲垣	いろいろな人、いろいろな考え
3	2011年	7月2日	濱崎定也	ゆるす・ゆるされる
4	2011年	8月6日	山本 茂	料理のたのしみ
5	2011年	10月1日	飯田道子	子そだて、孫そだて
6	2011年	11月5日	瀬尾三男	歯科医45年で見たこと、考えたこと
7	2011年	12月3日	桑原徳雄	生きることとマネー
8	2012年	1月7日	依藤光代	社会人2年生のおもい
9	2012年	2月4日	久保田哲也	働き盛りをイキイキと過ごすには
10	2012年	3月3日	藤本智奈美	夢見るころは過ぎたのか
11	2012年	4月7日	大原正也	幼い息子に学んだこと
12	2012年	5月12日	熊谷邦夫	生きることをどう考える？人と地域についてちょっと考えてみよう
13	2012年	6月2日	後藤孝雄	ネガティブとポジティブ
14	2012年	7月7日	池本英爾	グリーンパワーってなんだ？
15	2012年	8月4日	松本 勲	15年後の私へのメッセージ
16	2012年	9月1日	濱崎定也	ストレスとのつきあいかた
17	2012年	10月6日	山添好美	私のおすすめの一冊
18	2012年	11月10日	山本 茂	50歳の千里ニュータウン
19	2012年	12月1日	濱崎定也	断捨離のすすめ
20	2013年	1月12日	熊谷邦夫	ご近所づきあいへのヒント
21	2013年	2月2日	永川裕樹	まちの居場所
22	2013年	3月2日	原田仁八	友は私の知恵袋
23	2013年	4月6日	山本 茂	わたしの再スタート
24	2013年	5月11日	後藤孝雄	バブル崩壊後世代の考え方

No.	年	月日	話題提供者(敬称略)	タイトル・テーマ
25	2013年	6月1日	なし	私をつくった親からの一言
26	2013年	7月6日	なし	私が大事にしていること、今の世相をどう思うか、親子関係
27	2013年	8月3日	久保田哲也	中間世代から見た下世代と上世代
28	2013年	9月7日	山本 茂	働くということ -私になりたかった・なった仕事
29	2013年	10月5日	松本 勲	私のお気に入りのフレーズ
30	2013年	11月2日	濱崎定也	『自分探し』は日頃から
31	2013年	12月7日	堀内 秀隆	温故知新-東京オリンピック1964&2020
32	2014年	1月11日	広田 馨	現代の世相を考える
33	2014年	2月1日	山本 茂	カッコいい大人になるには
34	2014年	3月1日	藤本智奈美	今どきの高校世代
35	2014年	4月5日	熊谷邦夫	今やっていること、やりたいこと
36	2014年	5月10日	松本 勲	就労支援に携わって感じたこと・学んだこと
37	2014年	6月7日	西村宣晃	伝統って、なんだろう？
38	2014年	7月5日	加藤英子	日本人って、おもしろい？
39	2014年	8月2日	濱崎定也	グローバルになろうよ
40	2014年	9月6日	山本 茂	あなたにとっての故郷は？
41	2014年	10月4日	熊谷邦夫	最近おかしいと思ったことは？
42	2014年	11月1日	濱崎定也	しあわせ寿命って
43	2014年	12月6日	犬塚俊夫	旅の楽しみ
44	2015年	1月10日	山本 茂	あなたの趣味は？
45	2015年	2月7日	濱崎定也	頭はいつまでも柔らかく
46	2015年	3月7日	京谷 寛	ハンディキャップで世界が広がる？
47	2015年	4月4日	松本勲、山本武彦、高橋政治	私が駆け出しの頃
48	2015年	5月9日	津久井恵理子	私の時間の使い方
49	2015年	6月6日	山本 茂	私の健康法
50	2015年	7月4日	濱崎定也	違いはあっていい？
51	2015年	8月1日	松本 実	私のストレス解消法
52	2015年	9月5日	福田幸映	海外から日本がよく見える？
53	2015年	10月3日	八木満夫	友になろう！ 友に戻ろう！
54	2015年	11月7日	郡山基彦	退職後をどう過ごすか～計画と実際～
55	2015年	12月5日	濱崎定也	ひとりよがりの人生語録
56	2016年	1月9日	山添好美	ブック&トーク
57	2016年	2月6日	犬塚俊夫	信じることの喜び、安らぎ
58	2016年	3月5日	山本 茂	私の心の歌&曲

No.	年	月日	話題提供者(敬称略)	タイトル・テーマ
59	2016年	4月2日	八木満夫	新しい私に会ってみませんか？
60	2016年	5月7日	堤 律子	マイカーは必要ですか？
61	2016年	6月4日	濱崎定也	忘れられないあの味、この食
62	2016年	7月2日	松本勲	私が長く続けていること
63	2016年	8月6日	藤原千恵子	古典の楽しみ
64	2016年	9月3日	吉澤久雄	私たちの未来を語ろう
65	2016年	10月1日	犬塚俊夫	友だちのことを話そう
66	2016年	11月12日	濱崎定也	ひとりよがりの人生語録 パート2
67	2016年	12月10日	山本 茂	限界を超える
68	2017年	1月14日	松本 勲	お役に立つ百寿者をめざして
69	2017年	2月11日	久保田哲也	趣味とともに生きる
70	2017年	3月11日	堀内秀隆	25年大阪万博を考える～残すこと、変えること～
71	2017年	4月8日	飯田道子	昭和から平成へ そして今
72	2017年	5月13日	福井貴美子	なくて七癖、あなたの癖は？
73	2017年	6月10日	濱崎定也	外見は中身も変える？
74	2017年	7月8日	山本 茂	あなたの居場所はどこですか？
75	2017年	9月9日	渡部利雄	腹話術で笑おう！
76	2017年	10月7日	西井弘和	あなたの思っている「男らしさ、女らしさ」
77	2017年	11月11日	中山一江	いばらしげる 道をひらく ハッピー介護
78	2017年	12月9日	濱崎定也	あなたは誤解されたとき どうしますか
79	2018年	1月13日	守屋 均	住まいが変われば言葉も人生も変わる
80	2018年	2月24日	村上洋人	私の好きな豊中
81	2018年	3月10日	八木 満夫	したかったこと・したいこと
82	2018年	4月14日	寺脇和雄	気軽に楽しむスケッチ
83	2018年	5月26日	衣笠ひとみ	いざという時の老後の暮らし
84	2018年	6月9日	京谷 寛	あなたにとって一番思い出に残っている旅は
85	2018年	7月14日	守屋 均	私が見たアメリカ合衆国～衆は人なり文化なり
86	2018年	9月8日	山上貴祥	千里コラボの保護者会～子供、学校、地域のこと
87	2018年	10月13日	村上洋人	時代を生きる～私の平成
88	2018年	11月10日	濱崎定也	へー！そんなに違うの海外の風俗・習慣
89	2018年	12月8日	濱崎定也	あなたの今年の重大ニュースは
90	2019年	1月12日	堤 律子	普段着も共有する時代→どこまで広がるシェアリングエコノミー
91	2019年	2月9日	犬塚俊夫	外国人来阪者ってどんな人たち
92	2019年	3月9日	渡部利雄	なぜあなたは豊中に一この町で生きる

No.	年	月日	話題提供者(敬称略)	タイトル・テーマ
93	2019年	4月13日	守屋均	歌は世につれ、時につれ～歌謡からブルースへの旅
94	2019年	5月11日	鍛冶礼子	老後の住まいを考えてみませんか
95	2019年	6月8日	村上洋人	新元号は令和に一令という字は、あなたの好きな漢字は
96	2019年	7月13日	大下隆司	大化から令和へ、万葉集の謎
97	2019年	9月13日	濱崎定也	70年大阪万博の思い出から25年万博へ
98	2019年	11月9日	犬塚俊夫	人生の区切りの出来事と思い出の旅
99	2019年	12月14日	守屋均	第二の人生、趣味に生きる
100	2020年	1月11日	林史朗	千里の風景～ニュータウンの明日
101	2020年	2月8日	濱崎定也	終活はまだ早い～人生100年時代の暮らし方
102	2020年	6月13日	山上貴祥	千里コラボの保護者会～次の世代につながるものは
103	2020年	9月12日	大下隆司	岡町の成り立ち、豊中における町場の成立
104	2020年	10月3日	守屋均	コロナに負けないおうち時間-そうだ音楽を聴こう
105	2020年	11月14日	濱崎定也	私のお気に入りの格言・名言
106	2021	3月13日	守屋均	令和3年1月コラボ談話室をふりかえる(最終回)

事業記録 ⑨

事業名	報告者
外国人向けの着物体験・和文化体験	宮崎・滝川・堤・三宅・真鍋
【事業内容】 ・着付け体験は、毎回、市内で着付け教室をされている森崎京子先生とお弟子さんのご協力のもと、施設内協力により、介護予防センター和室をお借りし実施。 ・海外からの留学生、地域在住の外国の方々向けとして、自国と違った文化を知って欲しいという想いの下、また、我が国の「着付」と「和文化」を楽しんで貰いたいとの想いで開催してきました。	
【報告者のコメント】 ・様々な艶やかな色・柄の着物や工夫された多種の帯結び、ヘアセット迄、先生方を中心に行われ、日本ならではの「和」に多くの方々がふれあい、喜んで頂けました。 ・普段では中々出来ない貴重な体験を、子ども～大人まで、多世代の方へ向け発信出来たと感じております。参加者だけでなくスタッフやご協力いただいた先生、施設の登録グループの皆さんにとっても、笑顔ほころぶ時間を共有できました。	

No.	年	月日	講師・話題提供者	タイトル・テーマ
1	2011年	11月17日	実行委員	外国人初心者向け折り紙
2	2012年	3月8日	森崎京子・お弟子さん方	外国人のための着付け体験
3	2012年	5月12日	実行委員	外国人のためのお料理体験
4	2012年	6月10日	老人センター登録グループ 「なごやか会」	外国人のための茶道体験
5	2012年	7月4日	老人センター登録グループ 「陽緑会」	外国人のための華道体験
6	2012年	9月20日	実行委員	外国人のためのお料理体験
7	2012年	11月25日	森崎京子・お弟子さん方	外国人のための着付け体験
8	2013年	3月9日	藤本智奈美(実行委員)	外国人のための書道体験
9	2013年	7月30日	老人センター登録グループ 「新舞踊サークル」	外国人のための盆踊り体験
10	2013年	12月13日	実行委員	日本のお正月の遊び体験
11	2014年	5月25日	森崎京子・お弟子さん方	外国人のための着付け体験
12	2014年	12月21日	森崎京子・お弟子さん方	外国人のための着物&生け花体験
13	2015年	5月30日	森崎京子・お弟子さん方	外国人のための着物体験
14	2015年	12月5日	森崎京子・お弟子さん方	外国人のための着物体験
15	2016年	6月26日	森崎京子・お弟子さん方	外国人のための着物体験
16	2016年	11月13日	森崎京子・お弟子さん方	外国人のための着物体験
17	2017年	12月9日	森崎京子・お弟子さん方	外国人のための着物体験
18	2018年	12月1日	森崎京子・お弟子さん方 介護予防センター登録グループ 「折り紙同好会」	外国人のための着物&折り紙体験
19	2019年	11月30日	森崎京子・お弟子さん方 介護予防センター登録グループ 「折り紙同好会」	外国人のための着物&折り紙体験

事業記録 ⑩

事業名	報告者
転勤族カフェ	堤 律子
【事業内容】	
<p>転勤族が多い地域なので転勤族ならではの悩みを語り合ったり交流したり、慣れない土地で生活を始める人達に必要な地域の情報を提供。ニーズに合わせ、「おとなの転勤族カフェ」と「ベビーとママのための転勤族カフェ」の2つに分けて開催。</p>	
【報告者のコメント】	
<p>『転勤族カフェ』は、転勤族家族が集まって地域の情報を交換したり、転勤族ならではの悩みを話し合ったりする場として、2012年4月から2020年1月まで開催してきました。 千里地域の生活情報、転勤・引越のあるある話や出身地の話題など、子育て世代を中心に毎回10人前後の参加者でトークが盛り上がりました。 2016年10月からは『おとなの転勤族カフェ』『ベビーとママのための転勤族カフェ』と参加対象を差別化。それぞれの世代に合ったトークや仲間づくりができたこと参加者の皆さんに喜ばれました。</p>	

No.	年	月日	テーマ
1	2012年	4月20日	エコクラフトで楽しもう
2	2012年	5月18日	小野原まちあるき
3	2012年	6月15日	フリートーク
4	2012年	7月13日	アクリルたわしづくり
5	2012年	9月21日	フリートーク
6	2012年	11月16日	フリートーク
7	2012年	12月14日	フリートーク&お土産について
8	2013年	2月15日	フリートーク
9	2013年	3月15日	フリートーク
10	2013年	5月17日	フリートーク
11	2013年	6月21日	フリートーク
12	2013年	7月12日	千里中央周辺のマップづくり
13	2013年	9月20日	フリートーク
14	2013年	11月15日	フリートーク
15	2013年	12月13日	フリートーク
16	2014年	2月21日	フリートーク
17	2014年	3月14日	フリートーク
18	2014年	5月16日	フリートーク
19	2014年	6月20日	フリートーク
20	2014年	7月11日	お土産について
21	2014年	9月19日	フリートーク

No.	年	月日	テーマ
22	2014年	11月21日	フリートーク
23	2014年	12月12日	お正月にまつわるあれこれ
24	2015年	1月16日	フリートーク
25	2015年	2月20日	フリートーク
26	2015年	3月13日	スイーツカフェ
27	2015年	5月22日	フリートーク
28	2015年	6月26日	フリートーク
29	2015年	7月10日	フリートーク
30	2015年	9月25日	フリートーク
31	2015年	10月23日	フリートーク
32	2015年	11月27日	フリートーク
33	2015年	12月11日	お菓子をもちよってフリートーク
34	2016年	1月22日	ベビーとママのための転勤族カフェ
35	2016年	2月26日	フリートーク
36	2016年	3月11日	フリートーク
37	2016年	4月15日	ベビーとママのための転勤族カフェ
38	2016年	5月13日	フリートーク
39	2016年	6月10日	フリートーク
40	2016年	7月15日	フリートーク
41	2016年	7月26日	ベビーとママのための転勤族カフェ
42	2016年	9月9日	フリートーク
43	2016年	10月14日	フリートーク
44	2016年	11月18日	フリートーク
45	2016年	11月28日	ベビーとママのための転勤族カフェ
46	2016年	12月9日	フリートーク
47	2017年	1月13日	フリートーク
48	2017年	1月27日	ベビーとママのための転勤族カフェ
49	2017年	2月10日	フリートーク
50	2017年	3月10日	フリートーク
51	2017年	4月21日	フリートーク
52	2017年	5月12日	フリートーク
53	2017年	5月19日	ベビーとママのための転勤族カフェ
54	2017年	6月9日	フリートーク

No.	年	月日	テーマ
55	2017年	7月20日	フリートーク
56	2017年	9月1日	ベビーとママのための転勤族カフェ
57	2017年	9月21日	フリートーク
58	2017年	10月19日	フリートーク
59	2017年	10月27日	ベビーとママのための転勤族カフェ
60	2017年	11月16日	フリートーク
61	2017年	12月15日	ベビーとママのための転勤族カフェ
62	2017年	12月21日	フリートーク
63	2018年	1月18日	フリートーク
64	2018年	2月15日	フリートーク
65	2018年	3月15日	フリートーク
66	2018年	4月27日	ベビーとママのための転勤族カフェ
67	2018年	5月17日	フリートーク
68	2018年	6月29日	ベビーとママのための転勤族カフェ
69	2018年	7月19日	フリートーク
70	2018年	9月20日	フリートーク
71	2018年	9月28日	ベビーとママのための転勤族カフェ
72	2018年	10月18日	フリートーク
73	2018年	11月29日	フリートーク
74	2018年	12月7日	ベビーとママのための転勤族カフェ
75	2018年	12月13日	フリートーク
75	2019年	1月17日	フリートーク
76	2019年	2月21日	フリートーク
77	2019年	2月26日	ベビーとママのための転勤族カフェ
78	2019年	3月14日	フリートーク
79	2019年	5月16日	フリートーク
80	2019年	5月24日	ベビーとママのための転勤族カフェ
81	2019年	7月18日	フリートーク
82	2019年	9月19日	フリートーク
83	2019年	10月18日	ベビーとママのための転勤族カフェ
84	2019年	11月21日	フリートーク
85	2020年	1月16日	フリートーク

事業記録 ⑪

事業名	報告者
ボランティア応援コーナー	濱崎定也 他

【事業内容】

- 市民活動やボランティア活動を始めたいが、どうアプローチしていいか分からないと迷っている相談者に、最初の一步が踏み出しやすくなるよう応援する。
- ある程度希望される活動分野が絞れている相談者には、活動先を紹介する。
- ボランティア先の探し方、活動をするに当たっての心得等の手引きをする。
- ボランティアと活動先の双方が満足感を持ち、地域活性化に繋げる。

【報告者のコメント】

- 相談者は、資格・経験がなくても活動ができるのかと、不安を持って相談に来られる人が多い。時間に拘らず、世間話を交えるなど話しやすい雰囲気を作り、不安を払拭し希望を聞き出すよう務めた。
- 活動が負担にならないよう、興味のある分野や、住居近くの活動先を紹介するように務めた。
- ボランティア活動の意義、考え方、経験者の体験談の紹介など理解を深めるためのセミナーを開催した。
- このような活動を通じ、感謝の言葉を頂戴でき、多くの未経験者にボランティア活動に踏み出していただけた。

No.	年度	月日	開催回数	相談者数
1	2012年度	-	20回	15人
2	2013年度	-	21回	19人
3	2014年度	-	19回	34人
4	2015年度	-	18回	34人
5	2016年度	-	24回	33人
6	2017年度	-	24回	30人
7	2018年度	-	21回	34人
8	2019年度	-	16回	20人
9	2020年度	-	12回	21人
				総計 240人

ボランティア入門セミナー

No.	年	月日	講師	タイトル・テーマ
1	2014年	6月10日	上村/濱崎	入門セミナー 第一回 ボランティアはじめまして！
2	2015年	6月23日	上村/濱崎	入門セミナー 第二回 ボランティアはじめまして！

事業記録 ⑫

事業名	報告者
キャンドルナイト カフェ	藤原千恵子／濱崎定也

【事業内容】

○夜間利用のない多目的スペースを活用し、多世代の市民がカフェをしながら気楽に音楽を楽しむ機会を設けた。
 ○プロ演奏家ではなく、市民の音楽グループで、練習を積んでこられた方々に発表の場を提供することを意図した。
 ○舞台やテーブルをキャンドルで照明するなど、非日常的な雰囲気が醸し出せるよう工夫した。
 ○演奏の合間に千里の映像を流し、千里に愛着が持てるように配慮した。

【報告者のコメント】

○市民の音楽グループの演奏会を催すことができ、バラエティーに富んだジャンルの演奏会が開催できた。
 ○子ども連れで音楽会に行きづらい方の参加希望も多々あったが、子どもがむづかることを気にされ、参加を見合わされたのは多世代参加の面で心残りであった。気にせず参加して欲しかった。
 ○多数の実行委員並びにカフェスタッフの協力を得て、スムーズに運営でき、かつ会場の雰囲気と相まって参加者の満足度大であった。
 ○45～90名と多数の参加があり、地域の人たちがカフェを楽しみつつ、地元で気楽に演奏を楽しみ、交流を図れたのは、主催者としてやりがいを感じた。

No.	年	月日	グループ名／出演者	コンサートのキャッチフレーズ／曲目
1	2013年	1月30日 (水)	グループ名なし 辻本恵里香／増成春奈	ヴァイオリンとピアノのデュエット ・リベルタンゴ ・星に願いを ・情熱大陸 他
2	2013年	5月10日 (金)	アンサンブル・ギリビッツォ	室内楽／クラシックライブ ・マルチェロ”オーボエ協奏曲ニ短調”・ウイヴァルティ”春” 他
3	2013年	8月30日 (金)	MARI PLUS4 麻里／滝野／夢田／滝野他	スタンダード ジャズライブ ・Memory of you ・Swonderful 他
4	2013年	12月6日 (金)	レガロ 村田五月／高尾香奈子	クリスマス特集 ・ホワイトクリスマス ・赤鼻のトナカイ ・ムーンリバー 他
5	2014年	5月9日 (金)	そな一れ会 川上 /佐藤 /松林	音楽で巡る世界一周の旅 ・80日間世界一周 ・ペルシャの市場にて 他
6	2014年	7月4日 (金)	なりゆき 芳村 /福西	ピアノと瀧笛で奏でる「七夕コンサート」 ・風の通り道 ・ひこうき雲 ・もののけ姫 他
7	2014年	11月21日 (金)	メゾソプラノ独唱 小泉恵美子／遠城薫	日本の名曲 世界の名曲 ・初恋 ・ビゼー”ハバネラ” ・オンブラマイフ 他
8	2015年	3月20日 (金)	阪大吹奏楽部 生田他 学生9人	クラリネット アンサンブルのタベ ・Let it go ・花のワルツ 他
9	2015年	7月10日 (金)	中島マキ and Soon 中嶋／横田／久保／堀	Summer Jazz Night ・Night and day ・アフリカの月 ・ヴァケーション 他
10	2015年	12月16日 (水)	永山廣孝 and ファンタジア 永山 /太田 /清水	尺八と琴の演奏 ・南国土佐を後にして ・北国の春 ・バッハのメヌエット 他

No.	年	月日	グループ名／出演者	コンサートのキャッチフレーズ／曲目
11	2016年	3月11日 (金)	RTG Gambalde Trio 福成 /河原 /今村	チューバ演奏 ・コーヒールンバ ・カントリーマーチ ・シーモア 他
12	2016年	9月30日 (金)	セブンティーズ・オクテット 弦楽合奏団 松田他6名	音楽のおもちゃ箱 ・愛のあいさつ ・おもちゃの交響曲 他
13	2016年	11月26日 (金)	みえいこ 高木 /内田	ウクレレとカホンで世界旅行 ・哀愁のヨーロッパ ・リベルタンゴ ・情熱大陸 他
14	2017年	3月3日 (金)	みのおマンドリンクラブ 服部他	灯は弦の音にゆらめいて ・嬉しいひな祭り ・川の流れるように ・カタリカタリ 他
15	2017年	7月14日 (金)	Duo Princess Tree 金田啓子 /今井千穂	仲良しデュオが奏でる夏の夜の夢 ・セレナータ ・愛の喜び ・荒城の月 他
16	2017年	9月15日 (金)	ユエライシャン(月下美人) 道上九子 /大藺玲子	9月の風に乗せてお送りする中国弦楽の魅力 ・何日君再来 ・童神 ・糸 ・川の流れるように 他
17	2017年	11月24日 (金)	オカリナアンサンブル TAMTAM 中嶋/平谷/宮本/加藤	秋の夜長に癒やしのオカリナを ・ジュピター ・百万本のバラ ・ハイホー 他
18	2018年	2月23日 (金)	JESY(ジェッシー) 順 /恵美 /昇 /陽	昭和歌謡で全員集合！ ・大阪ラストナイト ・東京ブギウギ ・胸の振り子 他
19	2018年	6月29日 (金)	NEWオコナアイランダーズ 石井 /堀川 /河野 /梅田	なつかしのハワイアンで、ハワイ旅行に浸りましょう♪ ・南国の夜 ・ブルーハワイ ・小さな竹の橋の下でなど
20	2018年	10月26日 (金)	クラシックギター演奏 河口範夫	秋の黄昏、クラシックギターの音色で癒しのひとときを♪ ・花は咲く ・禁じられた遊び ・アルハンブラの思い出 他
21	2019年	3月15日 (金)	majica(マジカ) JUNKO /Yumie /しーたか	春の宵、個性派トリオのミュージカルアラカルトでお楽しみください♪ ・テネシーワルツ ・L-O-V-E ・ディズニーメドレー他
22	2019年	6月21日 (金)	SUNNY 佐々木 /五阿弥 /玉置	ミュージカルソングで梅雨のジグザグした気分を吹き飛ばそう♪ ・マイフェアレディより”踊り明かそう” ・レミゼラブルより”夢破れて” 他
23	2019年	10月11日 (金)	アルモニレジュイ 女声合唱団	秋の夜空を見あげて、なつかしいメドレーのひとときを♪ ・さびしいカシの木 ・オーシャンゼリーゼ ・糸 他

事業記録 ⑬

事業名	報告者
親族後見よろず相談会	堀 泰夫
【事業内容】	
<p>親族後見人になっている人、親族後見を考えている人、後見についての情報を求めている人などために、気軽に立ち寄りやすい相談場所を設けるとのコンセプトで、コミュニティカフェで月1回の相談会を開催した。</p>	
【報告者のコメント】	
<p>後見制度一般について聞きたいというようなものから、困難案件、緊急性を要するものまでコンスタントに種々の相談が入った。「敷居の低い相談場所」というコンセプト通りの相談会が開催できたと思う。</p>	

No.	年	月日	相談員	相談件数		通算件数
				相談件数	通算件数	
1	2013年	4月18日	鈴木、来山、高井、新川、陵本、堀	1	1	1
2	2013年	5月16日	鈴木、来山、堀	3	4	4
3	2013年	6月20日	来山、高井、陵本、堀	3	7	7
4	2013年	7月18日	鈴木、高井、堀	4	11	11
5	2013年	9月19日	来山、陵本、堀	0	11	11
6	2013年	10月17日	鈴木、高井、新川、堀	5	16	16
7	2013年	11月21日	新川、陵本、堀	0	16	16
8	2013年	12月19日	鈴木、来山、堀	5	21	21
9	2014年	1月16日	鈴木、堀	0	21	21
10	2014年	2月20日	新川、陵本、堀	1	22	22
11	2014年	3月20日	鈴木、来山、堀	3	25	25
12	2014年	4月17日	高井、陵本、堀	1	26	26
13	2014年	5月15日	来山、新川、堀	2	28	28
14	2014年	6月19日	鈴木、高井、堀	2	30	30
15	2014年	7月17日	陵本、育田、堀	2	32	32
16	2014年	8月21日	鈴木、来山、堀	3	35	35
17	2014年	9月18日	高井、新川、堀	2	37	37
18	2014年	10月16日	育田、堀	1	38	38
19	2014年	11月20日	来山、陵本、堀	4	42	42
20	2014年	12月18日	育田、堀	0	42	42

No.	年	月日	相談員	相談件数	通算件数
21	2015年	1月15日	高井、陵本	2	44
22	2015年	2月19日	来山、堀	4	48
23	2015年	3月19日	新川、堀	4	52
24	2015年	4月16日	育田、高井	1	53
25	2015年	5月21日	陵本、堀	0	53
26	2015年	6月18日	来山、堀	4	57
27	2015年	7月16日	新川、堀	3	60
28	2015年	8月20日	育田、堀	1	61
29	2015年	9月17日	高井、堀	0	61
30	2015年	10月15日	陵本、堀	1	62
31	2015年	11月19日	来山、堀	3	65
32	2015年	12月17日	新川、堀	5	70
33	2016年	1月21日	育田、堀	2	72
34	2016年	2月18日	高井、堀	1	73
35	2016年	3月17日	陵本、堀	2	75
36	2016年	4月21日	来山、大武、堀	2	77
37	2016年	5月19日	清水(新川)、堀	2	79
38	2016年	6月16日	育田、大武、堀	3	82
39	2016年	7月21日	高井、大武、堀	0	82
40	2016年	9月15日	陵本、大武、堀	3	85
41	2016年	10月20日	来山、堀	0	85
42	2016年	11月17日	清水(新川)、大武、太田垣、堀	1	86
43	2016年	12月15日	育田、堀	1	87
44	2017年	1月19日	堀	0	87
45	2017年	2月16日	来山	1	88
46	2017年	3月16日	堀	3	91
47	2017年	4月20日	堀	1	92
48	2017年	5月18日	清水(新川)、堀	1	93
49	2017年	6月15日	育田、堀	0	93
50	2017年	7月20日	堀	1	94
51	2017年	9月21日	来山、堀	0	94
52	2017年	10月19日	堀	0	94

No.	年	月日	相談員	相談件数	通算件数
53	2017年	11月16日	陵本、堀	1	95
54	2017年	12月14日	堀	1	96
55	2018年	1月18日	育田、堀	0	96
56	2018年	2月15日	堀	0	96
57	2018年	3月15日	来山、堀	1	97
58	2018年	4月19日	岡部、堀	1	98
59	2018年	5月17日	陵本、堀	1	99
60	2018年	6月21日	堀	1	100
61	2018年	7月19日	育田、堀	0	100
62	2018年	9月20日	来山、堀	1	101
63	2018年	10月18日	堀	1	102
64	2018年	11月15日	陵本、堀	0	102
65	2018年	12月20日	内山	1	103
66	2019年	1月17日	育田、堀	5	108
67	2019年	2月21日	堀	1	109
68	2019年	4月18日	岡部、井手	3	112
69	2019年	5月16日	来山、岡部、堀	0	112
70	2019年	6月20日	堀	1	113
71	2019年	7月18日	陵本、葛野、堀	1	114
72	2019年	9月19日	育田、堀	1	115
73	2019年	10月17日	伴	2	117
74	2019年	11月21日	来山、堀	2	119
75	2019年	12月19日	堀	0	119
76	2020年	1月16日	堀	0	119
77	2020年	2月20日	堀	1	120
78			3月以降中止		120
79			電話相談のみ	2	122

事業記録 ⑭

事業名	報告者
ビブリオ バトル(BB) in コラボ	堤 律子／濱崎定也
【事業内容】	
<p>○BBは何名かの参戦者(発表者)が、人にも薦めたいと思う本を持参し、5分以内で読後感を発表し、観戦者(聞く人)がどの本が読みたいと思ったかを投票して、チャンピオン本を決めるゲーム感覚を採り入れた読書会。</p> <p>○BBはマンネリ化しつつある読書会と異なる、新しい読書会の形式であり、コミュニケーションの場づくりの最適の方法であると期待し、委員会活動とした。</p>	
【報告者のコメント】	
<p>○BBのルールに則りつつ、盛り上げるべく、他所では例を見ない、優勝カップ、表彰状の授与式、図書館でのBBコーナーの設置なども行った。</p> <p>○獲得投票数の少ない人を配慮し、個人名を出さないよう配慮もし、チャンプ本の紹介に留めた。</p> <p>○参戦者の中には、発表が上手でよく読書をされていることが分る方も居られ、連続チャンピオンになられた。</p> <p>○第16中の中学生が3名参戦し、1、2、3位を独占されたのは、強く印象に残った。</p> <p>○観戦者の多くは、人の読後感が聞けるのを楽しまれた。逆に高齢者は、自分が参戦することに抵抗を感じる人が多かった。</p> <p>○他府県や書籍店の経営者の観戦者もあり、やりがいを感じた。</p>	

No.	年	月日	チャンピオン本
1	2016年	4月23日	「たまたま」レナード・ムロディナウ著 田中三彦訳／ダイヤモンド社
2	2016年	6月18日	「手紙の力」片山一弘著／新潮社
3	2016年	8月20日	「戦地の図書館」モリー・グブディル・マニング著 松尾恭子訳／東京創元社
4	2016年	10月23日	「浜村渚の計算ノート」青柳碧人著／講談社
5	2016年	12月17日	「アルバムの家」助成建築技術者の会著／三省堂
6	2017年	3月15日	「もしもし、運命の人ですか。」穂村 弘著／角川文庫
7	2017年	5月20日	「般ニヤ心経」加藤朝胤著／リベラル社
8	2017年	7月15日	「女の機嫌の直し方」黒川伊保子著／インターナショナル新書
9	2017年	9月16日	「ダンゴムシに心はあるか」森山徹著／PHP出版
10	2018年	3月17日	「社会人大学人見知り学部卒業見込み」若林正恭著／KADOKAWAメディアファクトリー

事業記録 ⑮

事業名	報告者
コラボDEしゃべらナイト	濱崎定也

【事業内容】

○千里中央在住、在勤の方々が集うことによって、地域に知り合いをつくり、千里に愛着を持ってもらう。そこから将来、地域活動にも興味を持つ人材が現れることを期待し企画した。
 ○6時以降利用されていない喫茶コーナーを活用し、自由に話し合える場とすべく平易なテーマを設定して、通りがかりの人も参加しやすく、かつアットホームな雰囲気でも語り合えるようにした。
 ○会社や学校、家庭以外の「第三の居場所」の一つとして気楽に立ち寄ってもらえることをねらいとした。

【報告者のコメント】

○昼間は勤務などでコラボにあまり来られない人で、勤務終了後時間的に自由な人にも、参加しやすい夕方の時間帯に事業を開催し、内容(テーマ)も工夫し、コラボの利用拡大を図ろうとした。
 ○開館時間帯は夕方も利用者があると予想していたが、5時以降は少なかった。
 ○通行中の人にコラボに立ち寄るよう誘ったが、夕刻は殆どの方が家路を急がれ、ゆとりのある人は限られていた。

No.	年	月日	司会進行	タイトル・テーマ
1	2017年	9月20日	山添好美	あなたのおすすめのスマホアプリは？
2	2017年	11月15日	山添好美	あなたのおすすめのグルメは？

事業記録 ⑩

事業名	報告者
心理学を使おう・楽しもう	濱崎定也

【事業内容】

○誰もが関心の高い「コミュニケーション力」について実践心理学を学び合い、
 ①学んだことを実践して、日常生活の中でコミュニケーション能力を高められるようにする。
 ②一人暮らしや引きこもりがちな人が、人や社会と繋がれるきっかけが作れるようにする
 ③自信をもって人や社会と繋がれる能力が高められるようにする
 ○上記の目的がかなうよう、対話型の講座とし、かつ自己の性格が自覚できるような心理テストも準備するなど平易で興味をもってもらえる内容とした。

【報告者のコメント】

○参加者の方々の心理学への関心の高さが想像以上であった。
 ○ねらい通り、平易で日常生活の中で即実践できると、好評をいただけたのは良かった。
 ○参加申込みが多く、参加をお断りせざるを得ない状況となり、19年5月より同じテーマで2回開催とした。
 ○好評を得た講座であったが、諸般の事情により、6月以降開催条件が揃わず、5月末をもって中止とした。

No.	年	月日	講師・話題提供者	タイトル・テーマ
1	2018年	7月17日	八木満夫	好かれる心理学
2	2018年	8月21日	同上	悩みを整理する心理学
3	2018年	9月18日	同上	やる気になる心理学
4	2018年	10月16日	同上	話し方の心理学
5	2018年	11月20日	同上	相手を見抜く心理学
6	2018年	12月18日	同上	相手の本音に気づく心理学
7	2019年	1月15日	同上	振り回されない心理学
8	2019年	2月19日	同上	相手を動かす心理学
9	2019年	3月19日	同上	生き方の心理学
10	2019年	4月26日	同上	親と子の心理学
11	2019年	5月19日	同上	相性と恋愛の心理学
12	2019年	5月31日	同上	同上

事業記録 ⑰

事業名	記入者
ブックトーク&トークこの読んだ会	守屋均
<p>【事業内容】</p> <p>本を通じて世代や立場を超えたコミュニケーションをとる。本が好きで図書館を利用している人達に実行委員会事業を知って参加してもらう。千里図書館とのコラボで読書のおもしろさを知り、それを題材に話し合うことにより相互コミュニケーションを図る。</p>	
<p>【記入者のコメント】</p> <p>読書の紹介は人生での経験や体験の紹介につながる場所があり、話して楽しく、聴いて楽しいブックトークでした。もともと、ビブリオバトルに代わるプログラムとして気楽に話し合えるブックトークを目指していたので、読書を通じて色々な情報や、お話を通じて相互コミュニケーションを図ることができました。</p>	

No.	年	月日	講師・話題提供者	タイトル・テーマ
1	2018年	7月21日	(進行)守屋均	あなたのお気に入りの小説や最近読んだ小説について話しませんか？
2	2018年	9月15日	(進行)守屋均	今までにあなたが一番感動した本について話しませんか。
3	2018年	12月15日	(進行)守屋均	あなたのお気に入りの歴史小説についてお話をしませんか。
4	2019年	2月16日	(進行)守屋均	あなたのお気に入りのミステリー(小説)についてお話をしませんか。
5	2019年	4月20日	(進行)守屋均	司馬遼太郎と堺屋太一の世界。
6	2019年	6月15日	(進行)守屋均	あなたが選んだ平成の一冊。
7	2019年	9月21日	(進行)守屋均	芸術の秋 美術書、音楽書、写真集はじめ芸術に関する書物や絵本。
8	2019年	12月21日	(進行)守屋均	ジャンルは問いません。令和元年の受賞作品を語り合しましょう。
9	2020年	7月18日	(進行)守屋均	ビジュアルな本の世界、漫画・絵本などで語り合う。
10	2020年	10月	(進行)守屋均	なが〜い自粛生活、この時期に読んだ本を語り合う。
11	2021年	3月20日	(進行)守屋均	光秀復活～戦国時代から徳川幕府まで、歴史・時代小説、文化史、美術史、漫画まで。

事業記録 ⑱

事業名	記入者
コラボおもしろ実験教室	守屋均
<p>【事業内容】</p> <p>小学生を対象に、手作りの科学実験教室を開催することで、千里を中心とした子供たちや保護者の皆さんにプログラムを楽しんでいただくと同時に、コラボの施設含め市民実行委員やサポーターが、運営する色々な事業への認識と親しみを持っていただくことで活動の拡大をはかる。</p>	
<p>【記入者のコメント】</p> <p>毎年、多くの小学生たちが参加し、自分たちの力でモノづくり。完成度合いは違っても、学びの達成感はみんな同じ。わいわいがやがやと楽しい夏休みの1日を過ごすことができました。年に一度のイベントですが、親子ともに満足度の高い事業でした。</p>	

No.	年	月日	講師・話題提供者	タイトル・テーマ
1	2010年	7月30日・31日	赤井 直	ペーパークロマトグラフィーでサインペンのなぞ解明しよう！
2	2011年	7月29日・30日	赤井 直	家庭でできる色素の実験
3	2012年	8月2日	赤井 直	ビタミンCをとるならレモンか大根か？
4	2013年	7月26日	(株)チクマ 有吉	ペットボトルが服になる？をためしてみよう
5	2014年	8月7日	赤井 直	赤くなるか青くなるかいろんなものでたしかめよう
6	2015年	8月6日	赤井 直	赤くなるか青くなるかいろんなものでたしかめよう
7	2016年	8月4日	赤井 直	ビタミンについていろんなものでたしかめよう
8	2017年	8月2日	赤井 直	ペーパークロマトグラフィーでサインペンのなぞ解明しよう！
9	2018年	8月1日	赤井 直	光の万華鏡をつくる 虹の色を観察する
10	2019年	8月1日	赤井 直	偏光板を使って折鶴の七変化

事業記録 ⑱

事業名	報告者
春休み・夏休み・冬休み(クリスマス)子どもイベント	濱崎定也 他
【事業内容】 ○夏休み、冬休みなどの学校休日中の子どもを対象として、音楽を初めとした子ども向けの各種イベントを開催し、親子でコラボに足を向けられる事業を企画した。 ○子どもたちに千里中央が自分たちの街、我が故郷であるとの思い出を作り、定住してもらえる一助にする。 ○行事を主催する事により、実行委員会に親しみを持ってもらうこともねらいとした。	
【報告者のコメント】 ○地元で活躍している音楽家を初めとして、特技を持つ人に出演を願い、親と子どもが親しめる行事を提供できた。 ○音楽をベースにした、関連する絵本の読み聞かせ、冬休み(クリスマス)では、駄菓子のプレゼントなども提供し、雰囲気盛り上げを図ることができた。 ○他の団体との共催も企画し、幅広いイベントが提供でき喜んでもらえた。	

No.	年	月日	講師・話題提供者	タイトル・テーマ
1	2010年	8月22日	アンサンブル メルボ 千里ヒーロープロジェクト	夏休み 親子イベント 歌って踊って応援しよう ・勇気100%
2	2011年	4月3日	サポーター山本喜子さんとお友だち	春休み 親子コンサート ・動物の謝肉祭 ・ラーメン体操
3	2011年	7月3日	ハーモニー ランド 歌うお兄さんバンド	夏休み 親子ステージ ・童謡からオリジナルまで
4	2011年	12月17日	二胡リンズ 角谷/奥田/宮重/浅見他	クリスマスコンサート ・琵琶湖周航の歌 ・ふるさと 他
5	2012年	7月21日	屋上分科会 千里竹の会	夏休み コラボ親子 フェスティバル ・竹を使ったおもちゃづくり ・竹とんぼ他
6	2012年	12月18日	二胡 /女声コーラス アルモニレジュイ	クリスマス コンサート ・アメージング グレース ・この道 他
7	2013年	1月12日	実行委員会 上村 ESD共催	コラボ 親子フェスティバル 竹のおもちゃ、書き初め、お正月遊び、絵本読み聞かせ
8	2013年	8月31日	実行委員会 上村	夏休み 親子広場 ・絵本の読み聞かせ ・歌触れあい ・折り紙他
9	2016年	8月23日	腹話術 渡部利雄	夏休み 腹話術ショウ アーちゃんと歌って、しゃべって、抱っこして
10	2016年	8月27日	育児プラス サークル ひだまり	夏休み 親子De Joy Joy Joy コンサート ・アンパンマンのマーチ ・星に願いを
11	2017年	1月15日	グループ名なし 樋口 /森木	冬休み パパ ママ Lets YOGA キッズ ヨガ
12	2017年	12月2日	実行委員会 立道/真鍋 中島/守屋/堤/濱崎	クリスマス 親子 de Joy Joy Joy音楽会 ・花のワルツ ・くるみ割り人形 ・金平糖の踊り 他

事業記録 ⑳

事業名	報告者
コラボまつり(参加)	濱崎定也 他
<p>【事業内容】</p> <p>○多くの人が足を運ばれるコラボ祭りに、実行委員会として事業を行い、活動を広く知ってもらう機会とする。 ○実行委員会の定例事業から少し離れ、自由度を持たせた行事を企画した。 ○実行委員会メンバーの人脈や、実行委員会の常連メンバーの方にも、バラエティーに富んだ行事を計画してもらった。</p> <p>【報告者のコメント】</p> <p>○来館者の多くは、友人の作品を見るとか特定の目的を持って来ているので、予定していない参加自由という事業には余り興味を示されなかったと思われる。 ○実行委員会の主催であるとか、委員会の宣伝も行いたかったが、祭の雰囲気合わない面もあった。コラボに親しんでもらうための取組みということで良かったと考える。 ○親子で音楽を楽しむとか、こどもゲーム大会などの企画では、多くの参加者に大いに楽しんでいただけたのはよかった。</p>	

No.	年	月日	講師・話題提供者	タイトル・テーマ
1	2010年	10月17日	緑が丘 ピアニー隊 クワイヤ・ソナーゼ/大江/宮園	屋上コンサート ・ラブソディー イン ブルー ・ハレルヤ ・花 他
2	2011年	10月21日	アンサンブル Tuku Tuku	親子コンサート リコーダー演奏
3	2012年	10月28日	ジョイントハーモニー	親子コンサート ピアノで歌って遊ぼう ・華麗なる円舞曲 ・世界に一つだけの花 他
4	2013年	10月19日	ジョイントハーモニー	親子コンサート ピアノと歌で楽しむ
5	2013年	10月19日	実行委員会 山本 茂	コラボ談話室 千里のここがいい
6	2014年	10月19日	実行委員会 木元輝明	ものづくり体験 フラワーアレンジメント
7	2016年	10月21日	実行委員会 山本 茂	私の心の歌・曲 参加者が思い出の歌を披露 ・札幌オリンピックの歌 他
8	2016年	10月22日	腹話術 渡部利雄	腹話術ショー アーちゃんと歌って、しゃべって、抱っこして
9	2016年	10月22日	カクテル・ホイップ 北川/上堂園/担当濱崎	即興劇 お客さんから題を与えられ、その題材で即興劇を演ずる
10	2019年	11月16日	実行委員会 守屋/堤/三宅/濱崎	こどもゲーム大会 ・魚釣り ・輪投げ ・ボーリング ・シャトル入れ

事業記録 ②

事業名	報告者
単独事業	濱崎定也 他

【事業内容】

○時代を反映したものや地域の人たちのニーズの高い事業を都度企画し、賑わいづくりを図る。
 ○子育てに対する父親の役割の高まり、平均寿命より健康寿命が大切であるとか高齢者の健康指向、自然との触れあいなど、時代のニーズを反映するものを企画した。

【報告者のコメント】

○健康に関する意識が高く、高度な知識を有する講師の話をお聴くことができ、質疑も活発であった。
 ○わずかではあるが、現役世代の父親の参加があったのは、多世代交流の面から、一歩前進したとの認識が持てた。
 ○「ぶらり千里」を発行し、ガイドブックとして町歩きができ、バラエティのある千里を再認識できたのは良かった。

【親子行事】

No.	年	月日	講師・話題提供者他	タイトル・テーマ
1	2012年	6月21日	実行委員会 藤原 / 原田	子育てパパ・ママのためのプチ講座 ・源氏物語に触れてみよう
2	2013年	7月22日	実行委員会	親子自然観察会<千里北町編>
3	2014年	6月14日	実行委員会	親子でまち歩き<千里東町編>

【健康講座】

No.	年	月日	講師・話題提供者他	タイトル・テーマ
1	2014年	3月15日	市民病院/実行委員会 山本浩司 / 田村清晴	コラボ健康プラザ① ・骨粗鬆症
2	2014年	10月4日	市民病院/実行委員会 山本浩司 / 田村清晴	コラボ健康プラザ② ・膝の健康
3	2015年	3月7日	市民病院/実行委員会 山本浩司 / 田村清晴	コラボ健康プラザ③ ・中高年の腰痛
4	2016年	2月27日	市民病院/実行委員会 山本浩司 / 田村清晴	コラボ健康プラザ④ ・中高年の肩の痛み

【ものづくり体験】

No.	年	月日	講師・話題提供者他	タイトル・テーマ
1	2014年	12月2日	実行委員会 木元輝昭	クリスマスが終わったら、お正月飾りにチェンジ

【まち歩き】			
No.	年	月日	タイトル・テーマ
1	2011年	3月10日	千里まち歩き & 焼きイモ会
2	2011年	6月30日	新千里西町ピクニック
3	2011年	12月5日	上新田大人のためのまち歩き
4	2012年	3月15日	千里まち歩き & 焼きイモ会
5	2012年	5月25日	北町まち歩き
6	2012年	12月4日	南町まち歩き
7	2013年	4月9日	東町+北町 まち歩き

【千里ニュータウン自然散策シリーズ】			
No.	年	月日	タイトル・テーマ
1	2014年	9月14日	千里のグリーンベルトを歩いてみよう<千里緑地ピクニック>
2	2015年	6月10日	千里ニュータウン 自然散策シリーズ 1
3	2015年	12月1日	千里ニュータウン 自然散策シリーズ 2
4	2016年	3月28日	千里ニュータウン 自然散策シリーズ 3
5	2016年	5月17日	千里ニュータウン 自然散策シリーズ 4
6	2016年	9月20日	千里ニュータウン 自然散策シリーズ 5

【豊中市千里文化センター市民実行委員会11年間の総括表】

事業名	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		2020年度	
	4～9月	10～3月	4～9月	10～3月	4～9月	10～3月	4～9月	10～3月	4～9月	10～3月	4～9月	10～3月	4～9月	10～3月	4～9月	10～3月	4～9月	10～3月	4～9月	10～3月	4～9月	10～3月
〈歴代委員長〉	赤井 直		田村 清晴		宮崎 泰代		太田 博一		堀 泰夫		宮崎 泰代		木元 輝昭		守屋 均							
在任期間	←→		←→		←→		←→		←→		←→		←→		←→		←→		←→		←→	
〈継続事業〉																						
屋上庭園	■																					
コラボカフェ	■																					
コラボ新聞	■																					
千里コラボ大学校	■																					
多文化カフェ	■																					
地域懇談会ラウンドテーブル	■																					
哲学カフェ	■																					
コラボ談話室	■																					
外国人向け着物体験・和文化体験	■																					
転勤族カフェ	■																					
ボランティア応援コーナー	■																					
キャンドルナイトカフェ	■																					
親族後見よろず相談会	■																					
ビブリオバトル	■																					
コラボDEしゃべらナイト	■																					
心理学を使おう・楽しもう	■																					
ブックトーク&トーク	■																					
〈スポット事業〉																						
コラボカフェ	○	○	○		○	○	○	○	○			○				○				○		
おもしろ実験教室	★		★		★		★		★		★		★		★		★		★		★	
夏休みイベント	◆		◆		◆		◆						◆									
コラボまつり（参加）		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
まち歩き		★	★	★	★	★	★															
春休みイベント			◆																			
冬休み&Xmasイベント				○		○								○		○						
親子行事					★		★		★													
健康講座								◆		◆			◆		◆							
ボランティア入門講座									○		○											
千里ニュータウン自然散策									★		★	★	★	★	★							
ものづくり体験										◆												